

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第六号 - 2004 年 4 月 1 日 - 発行者 AAC OB 会事務局

会員の皆さん、お元気にお過ごしですか。前号からまた二年近く経ってしまいましたが、会報六号をお届けします。日頃薄れがちな、山の仲間との交流を思い出す一助になれば幸いです。

なお、<http://www.a-a-c.net/xxx.xx> などとあるのは、ホームページの関連アドレスです。インターネットに接続できる環境の方は、そちらで関連情報や、詳細なレポートなどをご覧になれますので、あわせてご参照下さい。

新体制発足する

昨年 11 月の臨時総会、その後の理事会を経て、三島新会長をはじめ、以下のメンバーによる OB 会の新体制が始動しました。

- 【会長】 三島秀介（'58 卒）
- 【理事長】 宮崎専輔（'60）
- 【監査役】 福井明夫（'60）、武藤光盛（'67）
- 【理事】 小倉茂暉（'48）、青木義明（'54）、近藤隆治（'55）、早崎裕久（'61）、森美文（'69）、鈴木順二（'71）、齋藤昌毅（'76）、蒔田清（'77）、高坂元顕（'81）、小沢徹（'84 卒）、梅村裕（'93 卒）、安達秀一（'98）
- 【事務局】 早崎（企画）、蒔田（名簿管理）、小沢（会計）、梅村（会報、通信）
- 【山荘運営委員会】 蒔田、高坂
- 【サポート委員会】 宮崎（委員長）、森、鈴木、齋藤、藤森隆（'77）、高坂、梅村
- 【ホームページ委員会】 鈴木、齋藤、高野信久（'77）、岩城達之助（'80）、高坂、梅村（敬称略）

新会長として一言



まずは近藤さん、長い間会長として当会を盛り上げて頂き、180 名に及ぶ会員を束ねて下さり、本当にご苦労様でした。私は近藤さんのような働きは出来ませんが、大変恩になった AAC・OB 会の為に私が出来ることはしようとお引き受けしました。任期の三年間頑張りますので皆様のご協力を宜しくお願いします。

この度の新役員は若手重点で選出されています。1948 年卒の中村元会長から今年卒まで 55 年の代を経て、180 名に及ぶ会員の運営を考えると若手中心で行くことが必要です。幸い学校の山岳部長を経験され、若い人たちと気持ちが通じている宮崎専輔君が理事長を引き受けてくれました。彼を中心に、当会のよき伝統をより一層活発化して頂きたいと思えます。当会も年月と共に上の方は次第に現役をリタイアされる方が増え、フリーの身になってまた山に登りたい方が多くなります。山歩きに名を借りた楽しいイベントを企画することも必要かと思えます。いずれの代にせよ「いい OB 会だな」と感じるような運営を心掛け、輝かしい AAC 創立 60 周年に向けて努力したいと念じております。（三島秀介）

AAC OB 会の飛躍の為に



私ども麻布学園山岳部 OB 会は、半世紀以上の歴史を、山を愛する仲間で築いてきました。中村先輩の後、私が引き継ぎ努力はしてきましたが、時が流れると、山は変わっていないのに登り方や用具、年齢層、現役部員の減少など、山への変化が数々出てきました。山を通じて自然を愛する気持ち、本当に心を許しあえる仲間を

持つことや、自分の精神を鍛えるなど、山岳部を通して得るもの。これらを若い人に伝えることが出来なくなり責任をひしひしと感じていました。そこで会長を辞任し、後任を三島秀介君にお願い致しました。誇り有る伝統を末永く繋いで戴きたいと切に御願いを致します。（近藤隆治）

山荘だより



AAC 八ヶ岳山荘が建設されてから、今年で 26 年目になります。すでにお伝えしているように、周囲の環境の変化、建物の老朽化は進んでいますが、運営委員や有志による修繕の積み重ね（手作りの労作「マキタベンチ」など、名物も増えました）により、年輪を経た、味わいある建物になってきました。もちろん甲斐駒、北岳、八ヶ岳の展望は変わりありま

せん。家族での行楽、登山やスキーの基地として、ぜひご利用下さい。従来通り、会員の方は一泊千円にて宿泊できます。また会員の紹介を受けた方のご利用も受けつけていますので、お子さんの旅行の際などにも薦めてみてはいかがでしょうか。ご利用の際は運営委員までご連絡下さい。インターネットでの予約状況の確認、予約申し込みもできます。

< 山荘利用案内 : <http://www.a-a-c.net/ob/villa.html> >

< 山荘予約状況 : <http://www.a-a-c.net/ob/reserve/> >

忘年会開催される



去る 2003 年 11 月 29 日、恒例の忘年会が開催されました。25 名の方が参加され、盛況でした。

参加者（敬称略）横田、山田、武田、金井、小澤、片桐、佐久間、鈴木、神原、平野先生、佐藤義、小林、宮崎、近藤、高林、細島、岡田、青木、吉田実、小川、小倉、中村、小田、内田、三島、蒔田

総会開催のお知らせ

2004 年度の総会が、5 月 22 日（土）16 時より、麻布学園相模湖記念室にて開催されます。皆さん、たまには是非ご出席下さい。



AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会報第六号 - 2004 年 4 月 1 日 - 発行者 AAC OB 会事務局

サポート委員会より

2004 年 3 月現在、現役部員は 8 名（中三 6 名、中一 2 名）で、顧問は野本先生、増子先生に引き受けていただいています。OB 会では 2001 年以降、サポート委員会として、現役への指導体制を再編し、日常的にさまざまな支援を行っています。ここでは最近のサポート活動をご報告します。

<http://www.a-a-c.net/ob/support.html>

■ 部室の看板を製作・寄贈（2003 年 6 月）



「部室のドアにセンスの良い看板を掲げたい」という現役の希望から、中三の高橋君のデザインによる看板を製作し、寄贈しました。

■ OB 会でテントを購入、貸与（2003 年 7 月）



夏合宿に向けてテントを貸してほしいとの要望を受け、OB 会でテントを購入、貸与しました。このテントは、OB 会員同士の山行等にも貸し出せるよう管理していますので、ご希望の方は info@a-a-c.net までご連絡下さい。

■ 夏合宿に参加（2003 年 7 月）



サポート委員の齋藤昌毅（'76 卒）が御正体山および鹿留キャンプ場で行われた夏合宿（準備会、下山祭、反省会）に参加しました。

■ 保護者懇談会に出席（2003 年 11 月）

サポート委員の鈴木順二（'71 卒）が保護者懇談会に出席しました。

■ スキー合宿に参加（2004 年 1 月）



サポート委員の藤森隆（'77 卒）が白馬八方スキー場でのスキー合宿に参加しました。

< 現役へ装備の貸与、提供のお願い >

現役では入部希望者や新入部員に貸与、提供する個人装備類（靴、ザック、ウェアなど）が不足しています。使っていない装備をぜひ現役のためにご提供下さい。

<http://www.a-a-c.net/ob/info.html#soubi>

ホームページ委員会より



すでに多くの皆さんはご覧になっていると思いますが、AAC ホームページも開設から 4 年を経て、質量ともかなりの規模のものに成長してきました。特に 60 年近くにわたる貴重な山の記録や写真は、山岳クラブが運営するこの種のホームページとしては類

をみないものと自負しています。また、現役の活動の計画や報告の提出、それに対するサポート委員や先生の応答やサポートといったやりとりが、ホームページを介して行われることで、現役・OB・先生の連携が少しずつながらも定着してきたことは、近年の大きな成果でした。また、OB 会から OB 会員へのお知らせや会員間の連絡なども日々更新されています。BBS 欄などをご覧になれば、思いがけない仲間の書き込みが発見できるかもしれません。是非ご訪問下さい。アドレスは以下の通りです。

<http://www.a-a-c.net/>

OB 会員消息

鮫島員允さん（'63 卒）... 上海にて優雅な生活をエンジョイされています。田辺口バさん（'77 卒）... PTA 主催の講演会でイラク難民治療の体験に関する講演を行いました。

金沢大介さん（'87 卒）... ユニセフ職員としてアフガニスタンのカブールで教育支援に従事されています。

古川紘次さん（'59 卒）... ホームページに、キリマンジャロ登山を始め、踏破した山の記録をまとめられています。

<http://www4.ocn.ne.jp/~furu159/>

訃報

心からご冥福をお祈り申し上げます。

関根福蔵さん 1964 年卒。2002 年 5 月 28 日、逝去されました。

佐近丸彦さん 1951 年卒。2002 年 9 月 17 日、逝去されました。

真野漱一さん 1949 年卒。2002 年 5 月 28 日、逝去されました。

水野健さん 1955 年卒。2004 年 1 月 22 日、逝去されました。

唐澤成昭さん 1963 年卒。2004 年 1 月 29 日、逝去されました。

事務局連絡先：

宮崎専輔

info@a-a-c.net

■
おことわり：小田薫さん、増子先生、鈴木順二さんの写真を使用しました。

